

株式会社ハニーズホールディングス
2018年5月期決算説明会

Honeys Holdings

2018年7月10日(火)

2018年5月期決算のポイント

Honeys

連結：日本セクターは増収増益。中国事業は全店舗閉鎖を前提に引当金を計上

⇒国内売上高は微増ながら、粗利益率が上昇し、営業利益は28.4億円から36.8億円へ

⇒中国は、店舗網の縮小を続けるも先行き好転の見通しが立たず小売事業から撤退

国内：アセアン生産比率の拡大等により粗利益率がアップ

⇒売上は前期比5.4億円の増加、粗利益率は57.4%から58.1%へ。

特に第4四半期が好調に推移し、粗利益率アップに貢献

⇒アセアン生産比率は73%から78%に上昇、ベーシックブランドであるシネマクラブのシェアは26%に拡大

中国：本年9月末を目途に小売事業から撤退

⇒決算において商品評価損4.5億円、固定資産減損2.5億円、経済補償金3億円、中途解約違約金1.2億円、計11.4億円について引当金等を計上。順次退店を進め、9月末までに全店舗を閉鎖

2018年5月期決算概要(日本セクター)

Honeys

(単位:百万円)

	17/5			18/5			見通し(1/9発表)	
		構成比	前期比		構成比	前期比	計画比	
売上高	45,983	100.0%	101.8%	46,527	100.0%	101.2%	47,650	97.6%
売上総利益	26,414	57.4%	101.4%	27,036	58.1%	102.4%	27,250	99.2%
販管費	23,567	51.3%	103.7%	23,352	50.2%	99.1%	23,750	98.3%
うち人件費	9,264	20.1%	103.7%	9,707	20.9%	104.8%	-	-%
うち店舗使用料	6,184	13.4%	98.5%	6,159	13.2%	99.6%	-	-%
営業利益	2,846	6.2%	85.8%	3,684	7.9%	129.4%	3,500	105.3%
営業外損益	▲305	▲0.7%	-%	105	0.2%	-%	-	-%
うちデリバティブ 評価損益	▲449	▲1.0%	-%	-	-%	-%	-	-%
経常利益	2,541	5.5%	145.8%	3,790	8.1%	149.1%	3,600	105.3%
特別損益	▲211	▲0.5%	-%	▲198	▲0.4%	-%	-	-%
純利益	1,289	2.8%	163.4%	2,307	5.0%	179.0%	2,300	100.3%

(注) 特別損失として、固定資産除却損46百万円・減損損失124百万円等、計199百万円を計上しております。

2018年5月期決算概要(中国)

Honeys

(単位:百万円)

	17/3		18/3				
		構成比		構成比	前期比	見通し(1/9発表)	
						計画比	
売上高	8,584	100.0%	6,080	100.0%	70.8%	5,950	102.2%
売上総利益	4,993	58.2%	3,072	50.5%	61.5%	3,300	93.1%
販管費	5,536	64.5%	4,084	67.2%	73.8%	4,050	100.8%
営業利益	▲543	▲6.3%	▲1,011	▲16.6%	-%	▲750	-%
経常利益	▲619	▲7.2%	▲857	▲14.1%	-%	▲700	-%
特別損益	▲228	▲2.7%	▲1,370	▲22.5%	-%	-%	-%
純利益	▲848	▲9.9%	▲2,228	▲36.6%	-%	▲950	-%

(注1) 為替レートは、16.73円/元を適用しております(17/3期 16.08円/元)。

(注2) 特別損失として、事業整理損1,145百万円・固定資産除却損51百万円・減損損失172百万円等、計1,370百万円を計上しております。

2018年5月期決算概要(連結)

Honeys

(単位:百万円)

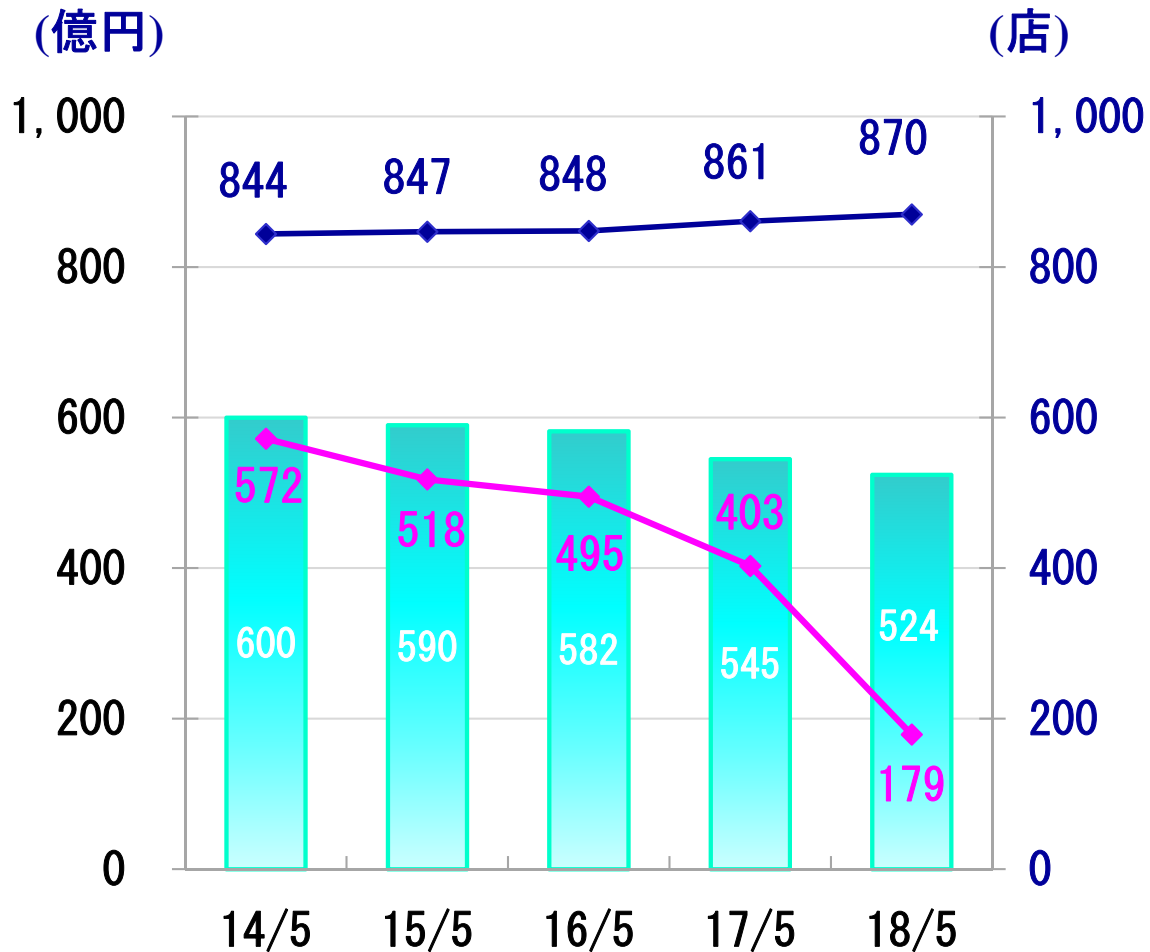
	17/5			18/5				
		構成比	前期比		構成比	前期比	見通し(1/9発表) 計画比	
売上高	54,530	100.0%	93.7%	52,441	100.0%	96.2%	53,500	98.0%
売上総利益	31,346	57.5%	93.1%	29,947	57.1%	95.5%	30,450	98.3%
販管費	29,009	53.2%	94.0%	27,346	52.1%	94.3%	27,750	98.5%
うち人件費	11,194	20.5%	96.5%	11,242	21.4%	100.4%	-	-%
うち店舗使用料	7,995	14.7%	86.9%	7,413	14.1%	92.7%	-	-%
営業利益	2,336	4.3%	82.8%	2,600	5.0%	111.3%	2,700	96.3%
営業外損益	▲441	▲0.8%	-%	248	0.5%	-%	-	-%
うちデリバティブ 評価損益	▲449	▲0.8%	-%	-	-%	-%	-	-%
うち為替差損益	▲92	▲0.2%	-%	77	0.1%	-%	-	-%
経常利益	1,894	3.5%	164.8%	2,849	5.4%	150.4%	2,850	100.0%
特別損益	▲439	▲0.8%	-%	▲1,435	▲2.7%	-%	-	-%
親会社株主に帰属する 当期純利益	412	0.8%	-%	195	0.4%	47.3%	1,300	15.0%

(注1) 連結決算は、決算調整のため個別決算の合計とは一致いたしません。

(注2) 特別損失として、固定資産除却損121百万円・減損損失297百万円・関係会社整理損1,012百万円等、計1,437百万円を計上しております。

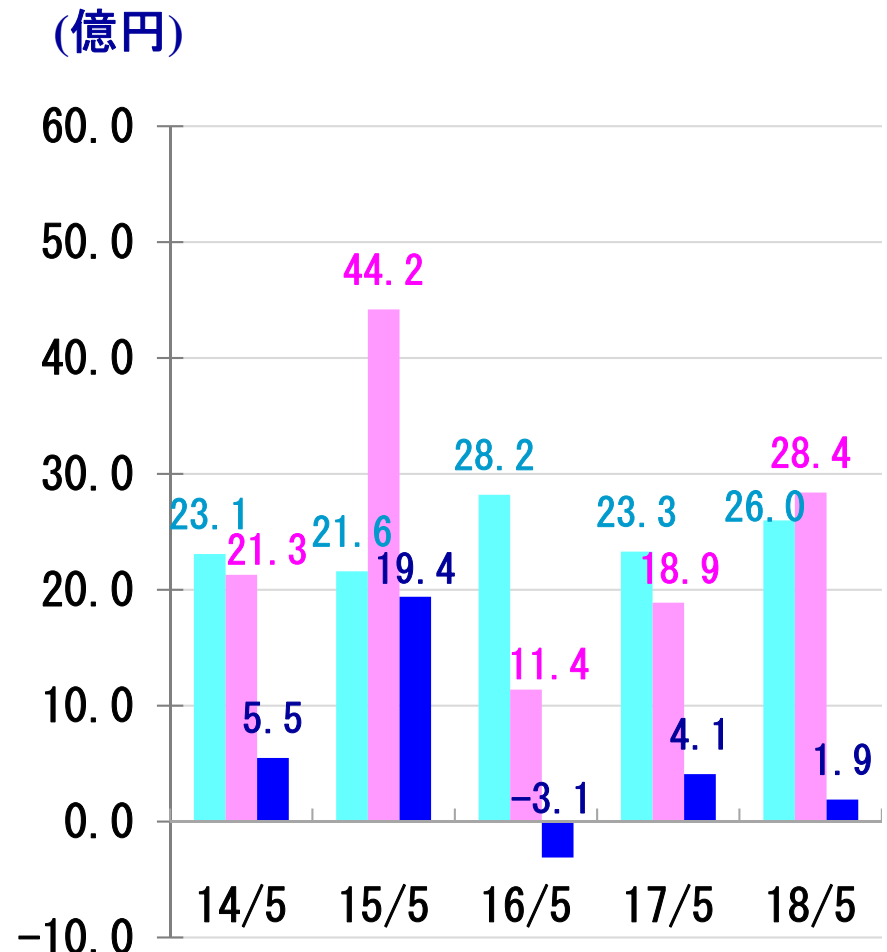
2018年5月期決算概要(連結業績推移)

売上高・店舗数の推移



■ 売上高 (左軸)
◆ 国内5月末店舗数 (右軸)
◆ 中国5月末店舗数 (右軸)

利益の推移



■ 営業利益
■ 経常利益
■ 親会社株主に帰属する当期純利益

売上高の状況

Honeys

売上高524億円（前期比96.2%）

国内

- 売上高は前期比100.9%、既存店は前期比99.0%
- 客数は98.0%、客単価は102.9%。長雨の続いた8月、寒さの訪れが早く冬物が不足した1月、2月に客数が伸び悩んだ
- 年間を通してアパレル消費は弱い。気温や天候が客足に敏感に影響する傾向が強まっている
- ゾゾタウンにも出店し、ECの売上は好調（前期比145%）

中国

- 店舗数は202店舗減少し、期末店舗数は220店舗
- 売上高は前期比68.0%、既存店は90.4%
- 既存店客数は83.7%、客単価は108.1%
- 中心市街地の百貨店から、郊外のモールやEコマースへの流出が続く

店舗数と出退店の状況

	期初店舗数	出店数	退店数	期末店舗数
国内	861	43	34	870

中国3月末	422	3	205	220
-------	-----	---	-----	-----

中国5月末	403	1	225	179
-------	-----	---	-----	-----

2018年5月末合計店舗数	1,049
---------------	-------

客数・客単価（日本セクター）

Honeys

（前期比％）

		15/5	16/5	17/5	18/5
全店 (直営店)	売上	95.0	98.9	101.7	100.9
	客数	98.2	99.6	107.8	98.0
	客単価	96.7	99.4	94.3	102.9
	I単価	96.9	100.9	91.3	102.0
	一人あたり買上点数	99.8	98.5	103.3	100.9
既存店	売上	94.1	99.4	101.5	99.0
	客数	97.5	100.1	107.6	96.2
	客単価	96.6	99.3	94.3	102.9
	I単価	96.7	100.6	91.1	101.5
	一人あたり買上点数	99.9	98.7	103.5	101.3

ブランド別売上高（日本セクター）

Honeys

（単位：百万円）

	17/5		18/5		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比
シネマクラブ	9,548	20.8%	12,078	26.1%	126.5%
コルザ	12,699	27.6%	12,033	26.0%	94.8%
グロシア	17,488	38.1%	16,509	35.6%	94.4%
その他	125	0.3%	129	0.2%	102.9%
雑貨	6,078	13.2%	5,589	12.1%	92.0%
合計	45,940	100.0%	46,339	100.0%	100.9%

（注）ブランドコンセプトの見直しにより、遡及修正しております（概算ベース）。

販管費対売上高構成比(連結)

(単位:%)

	14/5	15/5	16/5	17/5	18/5
人件費	21.8	21.3	19.9	20.5	21.4
店舗費	24.1	24.8	24.0	23.0	22.7
減価償却費	2.4	2.4	2.3	2.5	2.2
その他	6.1	6.3	6.8	7.2	5.8
販管費計	54.4	54.8	53.0	53.2	52.1

(注)店舗費は広告宣伝費や水道光熱費等も含めた管理上の数値を記載しております。

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	17/5		18/5		
		構成比		構成比	前期比
総資産	38,168	100.0%	37,916	100.0%	99.3%
流動資産	20,756	54.4%	20,524	54.1%	98.9%
固定資産	17,411	45.6%	17,392	45.9%	99.9%
流動負債	5,392	14.1%	5,367	14.2%	99.5%
固定負債	2,193	5.7%	2,501	6.6%	114.1%
純資産	30,583	80.1%	30,048	79.2%	98.3%

- 流動比率 :17/5期 385.0% ⇒ 18/5期 382.4%
- 自己資本比率 :17/5期 80.1% ⇒ 18/5期 79.2%

キャッシュフロー計算書(連結)

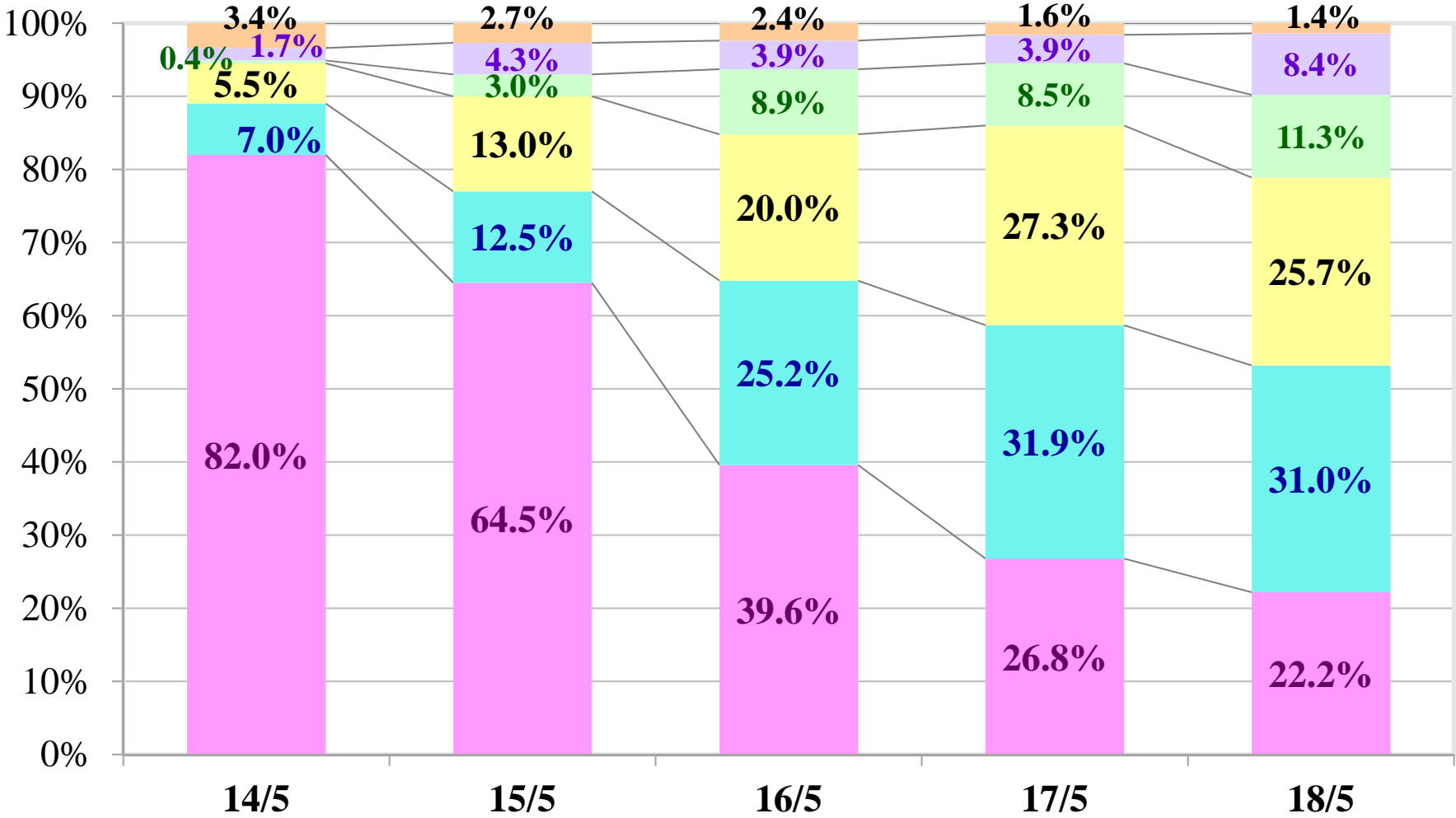
(単位:百万円)

	17/5	18/5	
			増減額
営業活動によるキャッシュフロー	1,878	2,270	391
投資活動によるキャッシュフロー	▲1,557	▲1,441	115
財務活動によるキャッシュフロー	▲402	▲894	▲492
現金及び現金同等物の増減額	▲142	▲45	97
現金及び現金同等物の期首残高	8,422	8,280	▲142
現金及び現金同等物の期末残高	8,280	8,235	▲45

▶ 営業活動：関係会社事業整理損の発生、たな卸資産の減少等

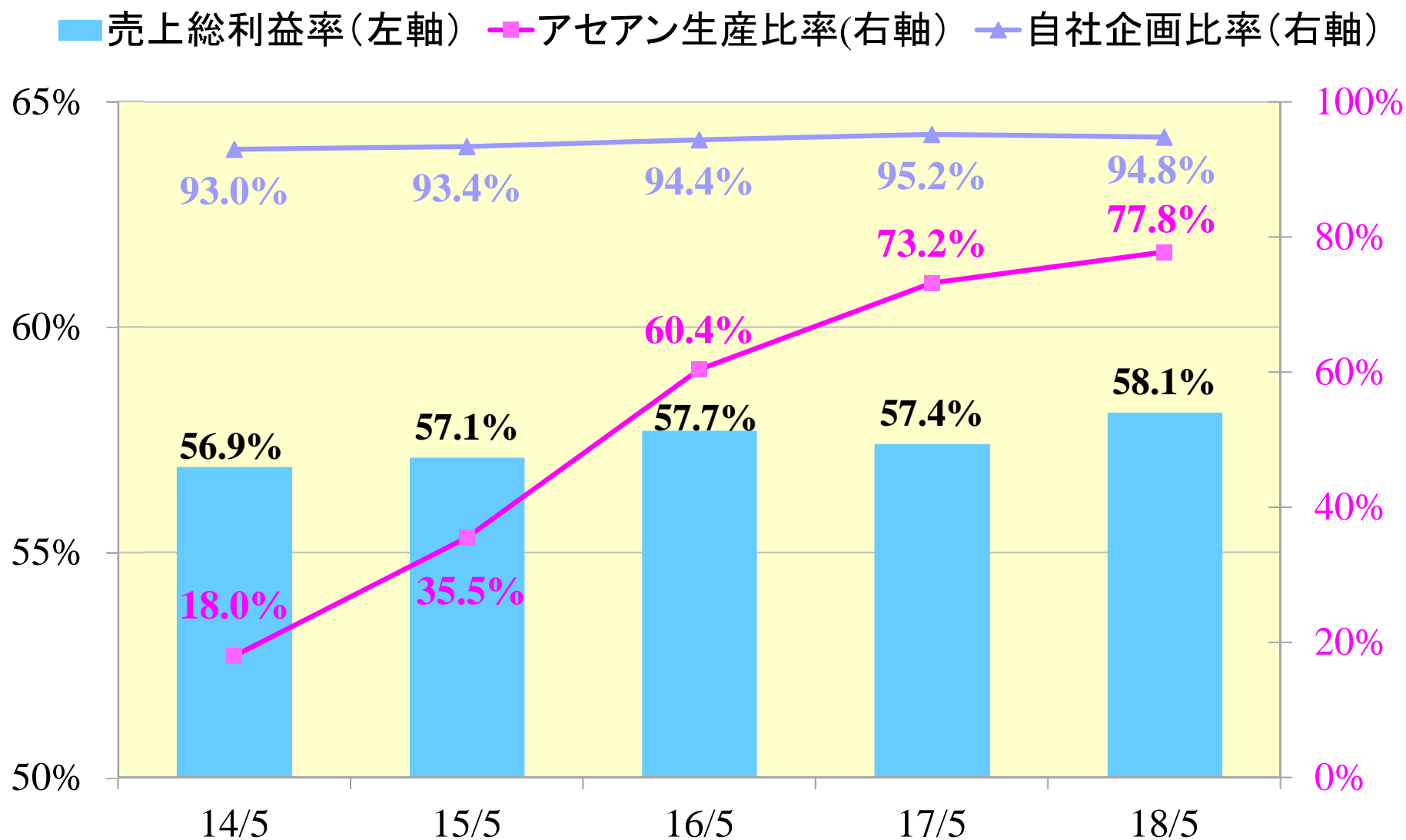
▶ 投資活動：有形固定資産の取得

生産国別仕入状況(日本セクター・洋服のみ) Honeys



■ 中国 ■ ミャンマー ■ バングラデシュ ■ ベトナム ■ カンボジア ■ その他(インドネシア・インド・日本)

売上総利益率と自社企画比率の推移(日本セクター) Honeys



(注) 自社企画比率(海外生産)は、概算ベースで記載しております。

公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会が実施します2017年度「顧客満足度指数調査」において、ハニーズが第一位となりました。

2017年度JCSI(顧客満足度指数)調査 ～衣料品店(カジュアル)ランキング～

顧客期待
第3位

知覚品質
第2位

知覚価値
第1位

顧客満足
第1位

推奨意向
第4位

ロイヤルティ
第3位

※上記調査結果の公表資料から当社が作成したものであり、記載にあたってはサービス産業生産性協議会の承諾を得ております。

2019年5月期業績見通しと方針

2019年5月期業績見通し

Honeys

国内は既存店の安定推移を見込む。引き続き価格とクオリティのバランスにこだわり、お客様満足度の向上を目指す。

中国は、退店スケジュールに基づき、店舗閉鎖、商品の処分、人員整理を粛々と進める。

- ⇒ 国内は既存店ほぼ横ばいを想定。EC事業、新業態を中心に客数を伸ばし、売上高472億円を目指す。
- ⇒ 伸びしろのあるEC事業、服飾雑貨をテコ入れ、また、例年苦戦する冬場対策を練り上げ、売上高、収益の平準化を目指す。
- ⇒ 中国は9月末までに全店閉鎖。経済補償金、商品の減損、固定資産除却等事業整理に要する損失を見込み、前期計上済み。
6か月の営業活動に伴う損失、及び事業所整理後の費用等4億円を見込む。

業績予想の前提・出退店計画について

- ⇒ 国内既存店売上高:前期比100.6% 国内:新規出店35店、退店25店
- ⇒ 中国既存店売上高:前期比63.9% 中国:9月末までに全店舗閉鎖予定

2019年5月期の方針

Honeys

①国内においては、中国事業に代わる新たな成長分野を模索

⇒ ヤングカジュアルからカジュアルへ 三つのブランドで幅広い年齢層をカバー

3ブランドの役割を明確にし、お客様視点でバランスの取れた商品作りを目指す
また、素材にこだわり、グラシアについてはワンランク上の価値ある商品を提供する

⇒ Eコマース事業の強化・拡大

自社サイトやアプリのユーザビリティを改善し、商品の良さがお客様にダイレクトに伝わる、
選びやすいサイトを追求する

3年後のEC化率7%を目指し、物流センターの出荷機能を強化・改善

⇒ 服飾雑貨の強化

独立して機能していた服飾雑貨のMDを商品企画に統合し、洋服と雑貨でシンクロされた
売場づくりを目指す

⇒ 新業態の開発

グラシアをベースブランドとして、大都市圏を中心に売れ筋商品だけを取扱う新業態「クロス
オーバー」を展開、今秋にプロトタイプ1号店を出店予定

②ミャンマー工場においては、各作業工程を一から見直し生産効率の改善を図る

⇒ 人件費の上昇を吸収するため、労働生産性の向上を図るとともに、機械化投資を
推進する

⇒ 本社のサポートを強化し、新しいデザイン、新しい素材の縫製にチャレンジする

2019年5月期業績見通し(日本セクター)

Honeys

(単位:百万円)

	18/5		19/5(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	46,527	100.0%	47,200	100.0%	101.4%
売上総利益	27,036	58.1%	27,300	57.8%	101.0%
販管費	23,352	50.2%	23,500	49.8%	100.6%
営業利益	3,684	7.9%	3,800	8.1%	103.1%
経常利益	3,790	8.1%	3,850	8.2%	101.6%
純利益	2,307	5.0%	2,500	5.3%	108.3%

(注) 特別損失として、固定資産除却損45百万円、減損損失120百万円等、計206百万円を見込んでおります。

2019年5月期業績見通し(中国)

Honeys

(単位:百万円)

	18/3		19/3(予想)		
		構成比		構成比	前期比
売上高	6,080	100.0%	1,000	100.0%	16.4%
売上総利益	3,072	50.5%	450	45.0%	14.6%
販管費	4,084	67.2%	850	85.0%	20.8%
営業利益	▲1,011	▲16.6%	▲400	▲40.0%	—%
経常利益	▲857	▲14.1%	▲450	▲45.0%	—%
純利益	▲2,228	▲36.6%	▲450	▲45.0%	—%

(注1) 為替レートは、17.15円/元を適用しております。(18/3期 16.73円/元)

2019年5月期業績見通し(連結)

Honeys

(単位:百万円)

	上期予想			下期予想			通期予想			
	18/5	19/5	前期比(%)	18/5	19/5	前期比(%)	18/5	19/5	増減	前期比(%)
売上高	26,641	24,550	92.1%	25,799	23,650	91.7%	52,441	48,200	▲4,241	91.9%
売上総利益	15,216	13,950	91.7%	14,730	13,900	94.4%	29,947	27,850	▲2,097	93.0%
販管費	14,030	12,550	89.4%	13,315	11,900	89.4%	27,346	24,450	▲2,896	89.4%
営業利益	1,185	1,400	118.1%	1,415	2,000	141.3%	2,600	3,400	799	130.7%
経常利益	1,352	1,350	99.8%	1,496	2,050	137.0%	2,849	3,400	550	119.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	576	750	130.1%	▲381	1,300	—%	195	2,050	1,854	1050.4%

※年間配当は1株当たり20円(中間配当10円、期末配当10円)を予定しております。

(注1)連結決算は、決算調整のため個別決算の合計とは一致いたしません。

(注2)特別損失として、固定資産除却損45百万円、減損損失120百万円等、計206百万円を見込んでおります。

2019年5月期設備投資計画

Honeys

(単位:百万円)

	18/5		19/5(予想)		
		構成比		構成比	前期比
日本セクター	1,840	91.1%	2,040	97.1%	110.8%
中国子会社	58	2.9%	—	—%	—%
ミャンマー子会社	122	6.0%	60	2.9%	49.1%
合計	2,021	100.0%	2,100	100.0%	103.9%
減価償却費	1,131	—	1,100	—	97.2%

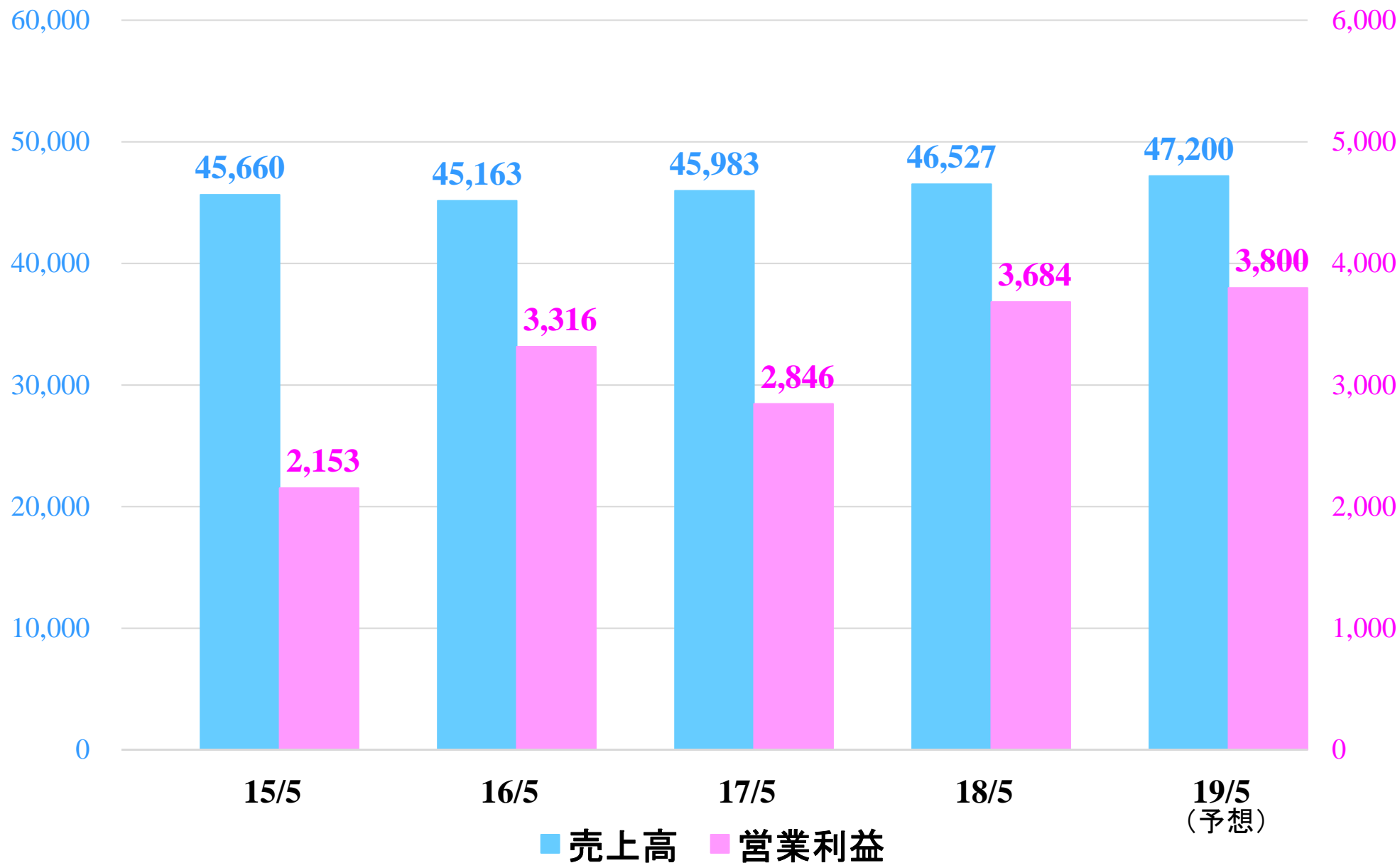
▶ 出店計画：国内新規出店35

売上高・営業利益の推移（日本セクター）

Honeys




（売上高・百万円）

（営業利益・百万円）



ブランドコンセプト

Honeys

ブランド	コンセプト・年代
<p>グラシア(GL)</p> <p>大人系(40%)</p> 	<p>■大人の女性のためのおしゃれ着ブランド <25歳~45歳をターゲット></p> <p>きれいめ大人カジュアルから、かっちり系まで、大人の女性に向けた着まわしやすさと質感を重視して提供します。</p>
<p>シネマクラブ(CC)</p> <p>ベーシック(30%)</p> 	<p>■普段着からお出掛け着まで、様々な用途にお応えするノンエイジブランド <10代~50代をターゲット></p> <p>シーズンを通して定番的に着ることができるコーディネートに必須のベーシック商品を、クオリティにこだわった安心感ある素材で、幅広い年代向けに提供します。</p>
<p>コルザ(CZ)</p> <p>ヤング系(30%)</p> 	<p>■流行に遊び心を加えたヤングカジュアルブランド <15歳~30歳をターゲット></p> <p>ファッショントレンドを大事にする女性のためのブランド。流行に敏感な女性にも対応できる商品を取り揃えます。</p>

ブランド紹介

Honeys

GLACIER
大人系



袖刺繍ブラウス 2,480円
ロングスカート 2,480円

CINEMA CLUB
ベーシック



袖ボリュームT 1,280円
チノワイドアングル丈 1,980円

COLZA
ヤング系



ナンバーロゴTシャツ 980円
レースノースリハイネック 1,280円
ベルト付ワイドパンツ 2,480円

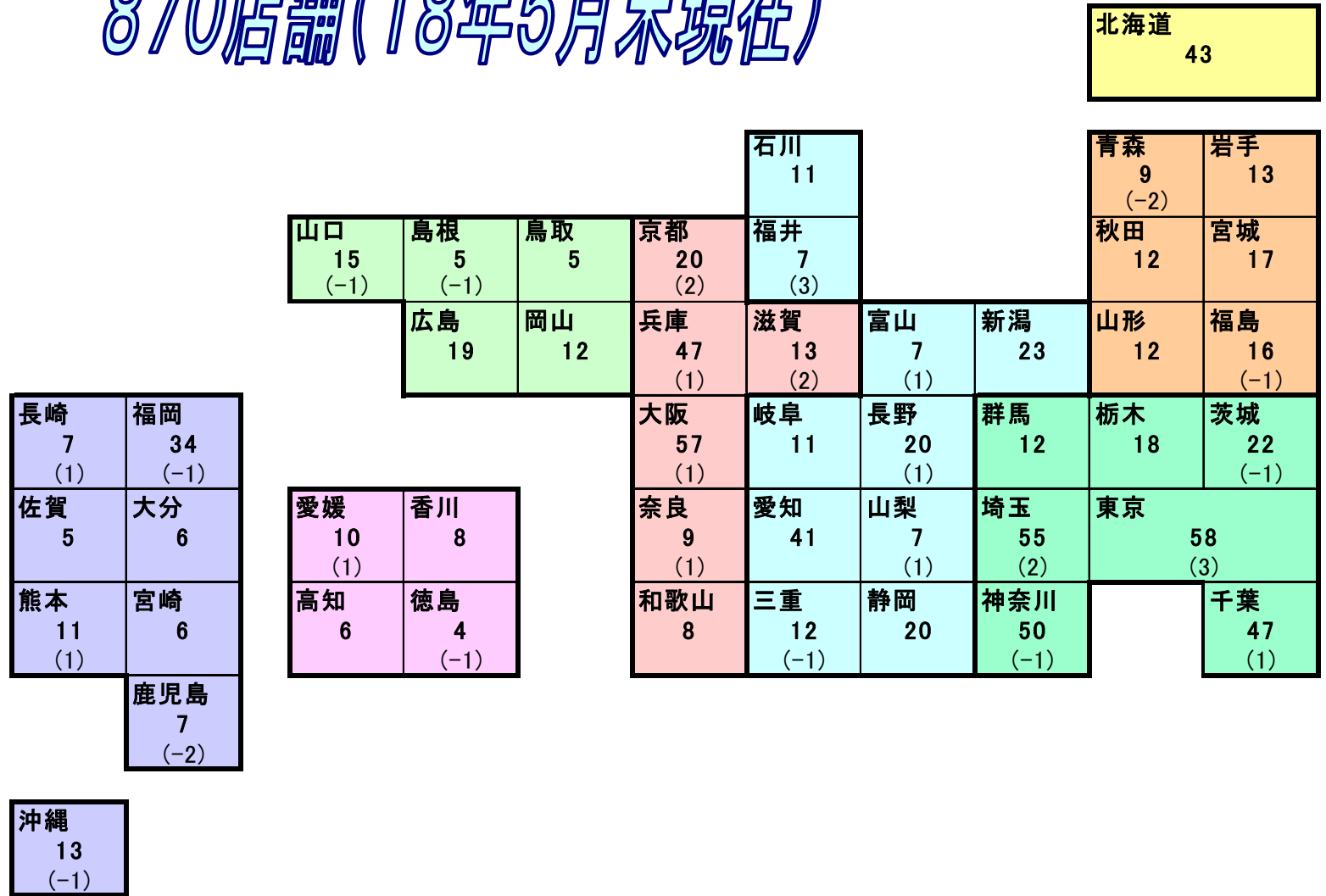
店舗網(国内)

Honeys

870店舗(18年5月末現在)

地域	店舗数
北海道	43 (±0)
東北	79 (-3)
関東	262 (4)
北陸・中部	159 (5)
近畿	154 (7)
中国	56 (-2)
四国	28 (±0)
九州	89 (-2)
計	870 (9)

18年5月末現在



(注) 括弧内は17年5月末からの増減数

43店舗出店、34店舗退店 「純増9店舗」

最近の店舗紹介(国内)

Honeys



ハニーズ イオンモール甲府昭和店(山梨県)



ハニーズ イオンモール座間店(神奈川県)

最近の店舗紹介(国内)

Honeys



ハニーズ エスパー郡山店(福島県)



ハニーズ 大井町店(東京都)

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている株式会社ハニーズホールディングスの将来に関する見通しは、過去の事実ではないために不確定になるリスク要因を含んでおります。

従って、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性があります。ということをご了承ください。

その他留意事項

資料内数値は百万円未満切捨て表示し、百分率は元データから算出しております。